

浪漫飛行 1月号



1月のスケジュール

| 日 | 曜 | 幼稚部行事 | 小学部行事 | 中学部行事 |
|----|---|--|--|--|
| 1 | 日 | | | |
| 2 | 月 | | | |
| 3 | 火 | 冬季休業 2023年1月5日(木)まで | | |
| 4 | 水 | | | |
| 5 | 木 | | | |
| 6 | 金 | 3学期始業式 | 3学期始業式 | 3学期始業式 |
| 7 | 土 | | | |
| 8 | 日 | | | |
| 9 | 月 | 避難訓練 | 学部別朝礼、避難訓練 5限授業 | 学部別朝礼、避難訓練 5限授業 |
| 10 | 火 | お正月会（午後） 学年別保護者会（～16日） | お正月会（午後） 学年別保護者会（～16日） | お正月会（午後） 学年別保護者会（～18日） |
| 11 | 水 | | | 【7年】スタテスト 【8年】ハイテスト |
| 12 | 木 | | 7限特活（委員会） | 7限特活（委員会） |
| 13 | 金 | | 5・6年校内実力テスト1か月前 試験範囲発表 | |
| 14 | 土 | | | |
| 15 | 日 | | | |
| 16 | 月 | Martin Luther King Day（休校） | Martin Luther King Day（休校） | Martin Luther King Day（休校） |
| 17 | 火 | | | |
| 18 | 水 | | | |
| 19 | 木 | | 7限特活（クラブ） | 7限特活（クラブ） |
| 20 | 金 | | | |
| 21 | 土 | | | |
| 22 | 日 | | | |
| 23 | 月 | | 学部別朝礼、NJCF準備期間（～2/2） | 学部別朝礼、NJCF準備期間（～2/2） |
| 24 | 火 | | | |
| 25 | 水 | 1月誕生会 | | |
| 26 | 木 | | | |
| 27 | 金 | | 7限NJCF準備 16:20下校☆ | 7限NJCF準備 16:20下校☆ |
| 28 | 土 | | | |
| 29 | 日 | | | |
| 30 | 月 | | 学部別朝礼 | 学部別朝礼 |
| 31 | 火 | | NJCFリハーサル | NJCFリハーサル |
| | | ◇特別な降園時刻 始業式 ・6日 少11:55, 中11:45, 長12:00 ひよこ教室 14:40 | ◇特別な下校時刻 始業式 ・6日 ～3年12:05, 4年～12:10 ※NAC Japanese Cultural Fair 準備期間1/23～2/2 5年以上6限授業、 7,8限NJCF準備 ☆27日 7限NJCF準備 16:20下校 | ◇特別な下校時刻 始業式 ・6日 12:10 ・9日 14:10 ※NAC Japanese Cultural Fair 準備期間1/23～2/2 5年以上6限授業、 7,8限NJCF準備 ☆27日 7限NJCF準備 16:20下校 |



来月の予定表（変更の可能性がります）

2月のスケジュール

※太字：年間行事予定から変更

| 日 | 曜 | 幼稚園 | 小学部 | 中学部 |
|----|---|--|---|--|
| 1 | 水 | | | |
| 2 | 木 | 生活発表会予行 | 7限特活（NJCF準備） | 7限特活（NJCF準備） |
| 3 | 金 | 節分行事 | NJCF | NJCF |
| 4 | 土 | | | |
| 5 | 日 | | | |
| 6 | 月 | | 全校朝礼 | 全校朝礼 |
| 7 | 火 | 午前保育 | 午前授業 一斉下校 | （定期考査1週間前） 午前授業 一斉下校（補習あり） |
| 8 | 水 | | | |
| 9 | 木 | | 7限特活（委員会） | 7限特活（委員会） |
| 10 | 金 | 生活発表会 | 漢字検定実施日 | 漢字検定実施日 |
| 11 | 土 | | | |
| 12 | 日 | | | |
| 13 | 月 | | 学部別朝礼 | 学部別朝礼 考査前日4限下校 |
| 14 | 火 | | 5・6年校内実力テスト （1日目） | 学年末考査(1日目) |
| 15 | 水 | | 5・6年校内実力テスト （2日目） | 学年末考査(2日目) |
| 16 | 木 | | 7限特活（クラブ） | 学年末考査(3日目) 7限特活（クラブ） |
| 17 | 金 | | | |
| 18 | 土 | | | |
| 19 | 日 | | | |
| 20 | 月 | Presidents' Day（休校） | Presidents' Day（休校） | Presidents' Day（休校） |
| 21 | 火 | | | |
| 22 | 水 | | | |
| 23 | 木 | | 7限特活（後期委員会最終） | 7限特活（後期委員会最終） |
| 24 | 金 | 午前保育・一斉下校 | マラソン大会（終了後解散） | マラソン大会（終了後解散） |
| 25 | 土 | | | |
| 26 | 日 | | | |
| 27 | 月 | | 6年生を送る会 | 学部別朝礼 |
| 28 | 火 | | | |
| 29 | 水 | | | |
| 30 | 木 | | | |
| 31 | 金 | | | |
| | | ◇特別な降園時刻 ・7日 少11:55、 中11:45、長12:00 | ◇特別な下校時刻 ・3日 別途学校からのお知らせ、通信に記載予定 ・7日 ～4年12:35、5年～12:25 ・24日 8:45現地集合 11:40現地解散 ※NAC Japanese Cultural Fair 準備期間1/23～2/2 5年以上6限授業、 7,8限NJCF準備 ◇6年内部進学説明会 予定 | ◇特別な下校時刻 ・3日 別途学校からのお知らせ、通信に記載予定 ・7日 12:25、午後補14:30 ・13日 12:25 ・14日,15日 通信に記載予定 ・24日 8:45現地集合 11:40現地解散 ※NAC Japanese Cultural Fair 準備期間1/23～2/2 5年以上6限授業、 7,8限NJCF準備 ◇グローバルリーダー養成講座 予定 |

お知らせ

今年度のマラソン大会は、コロナ以前に実施していたウィルソンパークで行う予定をしています。1月より学校でも指導を開始しますが、ご家庭でも機会がありましたら、体づくりのために「走る！」ことを推奨いたします。



2023 年を迎えて思うこと

西大和学園カリフォルニア校
平日校校長 小倉佳恵

新年明けましておめでとうございます。旧年中は、本校の教育活動にご支援とご協力を賜り、心よりお礼申し上げます。図書館整備にご尽力くださいました皆様、学校設備や教材充実にご支援くださった皆様、そして平素より本校を温かく支えてくださる保護者の皆様に、改めまして感謝申し上げます。子どもたちのためにという皆様のお気持ちを大切に、そして日本全国から、また世界各地からの転勤、転校でご心配ごとを抱えられたご家庭が安心してお子さまを通わせることができる学園として、これからも日々尽力して参りたいと思います。

さて、2023 年の本校 NAC は引き続き、文科省の指針である「在外教育施設未来戦略 2030 年」(2021 年 6 月 3 日提示) に沿って「選ばれる在外教育施設」の役割を担って参ります。「先進的で特色のある教育」の具体例として文科省があげている、英語力の強化、イマージョン、現地校との交流、幼少中連携の他、国際的視野を備えた教員養成機関としての役割も重要になってきている昨今です。本校に従事している教職員の校内研修はもとより、これから教員になろうとしている教育大学の学生に対しても、NAC のような在外教育施設での教育が手本になるのではないかと、世界の日本人学校でプロジェクトが開始されています。文科省が示す 2030 年の構想を踏まえて、NAC の来年度、2023 年度は年間行事予定を見直し、子どもたちによりよい教育が届けられるように改善を重ねて参りたいと思います。

新年である 1 月は、「新春」「元つ月」「初空月」「太郎月」と様々な呼び方がありますが、そのどれもが、1 月を原点として新しく生まれ変わる、という意味が込められています。また、英語の January は「過去と未来を見つめるための 2 つの顔を持つ」と言われるローマ時代の神、Janus をもとに作られた言葉で、新年を迎えることで「自省と抱負」の機会をつくるという意味が込められています。3 学期が始まるこの 1 月、昨年までの振り返りをもとに、4 月からの新学期の計画も開始して、教職員一同、気持ちを新たに保育、そして教育にあたっていきたく思います。2023 年もどうぞ宜しくお願いいたします。

第 29 回 中学部卒業証書授与式

1 2月15日木曜日、中学部卒業証書授与式が執り行われました。日本での高校入試が1～3月に行われる関係上、本校では例年12月に卒業証書授与式を挙げております。中学校生活で得られた達成感と高校生活への希望を胸に、今年は2名の卒業生が巣立っていきました。

ご来賓として在米日本総領事館首席領事 青島尚重様にご臨席賜り、式典は厳粛な雰囲気の中、日本の伝統様式に則って粛々と執り行われました。卒業生は終始、その名にふさわしく立派に成長した姿で証書を授与されました。

学校長は式辞で、「この先も、全学年から慕われている素晴らしい最高学年であったことを生かし、人格を磨き続けて欲しい」と、コロラド州の教育者であるロバート・マザノの「4つの学び (Dimensions of Learning)」の話を通して、最も大切な学びについて次のように語りました。

学びとは4段階になっており、

- 1,何かを知りたい
- 2,知ったことを使いたい
- 3,誰かの役に立ちたい
- 4,1～3を継続することで人格を作っていく (Develop Habits of Mind)

その中で最も大切なのは4の Develop Habits of Mind である。

卒業生が過ごしたこの3年間はコロナ禍のため学習環境が安定しない激動の時期、ともすると人格形成が難しい可能性もあった時期でした。それにもかかわらず、1年生から9年生までの全学年から「いつも優しくしてくれてありがとう」「冷静に判断できる力がすごいと思いました」と、まるで家族のように慕われている2人を教職員一同誇りに思う、と激励され、これからも2人の輝かしい人格を形成する学びを続ける未来が強く期待されました。

卒業生答辞では、9年生らしさ溢れる温かい文章で、学校生活での忘れられない思い出の数々を振り返りました。関わってくださったすべての方々への感謝、そしてご両親への感謝、また自身の人生を切り開いていく決意が表明されました。義務教育の修了という大きな節目、涙と決意で締め括られた卒業式。本校で学んだことを、在校生たちにしっかりと引き継いだ今、次の舞台でも大きな活躍を見せてくれることを祈念しております。

